

令和5年10月入学（秋季入学）

令和6年4月入学（春季入学）

秋田大学大学院 先進ヘルスケア工学院（修士課程） 学生募集要項

先進ヘルスケア工学院への出願に際しては、あらかじめ志望する指導教員に教育研究内容等について確認の上、出願してください。

令和5年5月

秋 田 大 学

新型コロナウイルスの感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施する場合がありますので、秋田大学のウェブサイト
で定期的に最新の情報を確認してください。

アドミッション・ポリシー

● 求める人物像

先進ヘルスケア工学院では、地域の超高齢社会で必要とされる医療・ヘルスケアの機器やソフトウェアの開発ができる人材を育成するため、次のような関心や意欲をもった人を入学者として求めています。

1. 工学分野あるいは医学分野の専門知識に関心のある人。
2. 工学分野と医学分野を融合的に学び、多様な実習経験を通じて得た知見を活用する意欲のある人。
3. ヘルスケア分野におけるICT技術の活用に関心のある人。

● 入学者選抜の基本方針

機械、情報、電気電子に関する工学分野の基礎知識を身につけ、生活習慣病を改善する健康増進のためのヘルスケア機器、認知症の診断、遠隔診断や治療技術など、超高齢社会における日常生活から医療現場に至る諸問題の解決に、強い情熱を持って、知識や技能を修得したい人材を求めます。

そのため、入学試験において、面接試問、学力検査（一般入試）、TOEIC（一般入試）および書類審査（特別入試、社会人特別入試、外国人留学生特別入試）を課して「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を評価します。

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
特別入試 (推薦入試)	面接試問		○	○
	成績証明書	○		
	推薦書			○
一般入試	学力検査	○	○	
	面接試問		○	○
	TOEIC® スコア	○		
	成績証明書	○		
社会人特別入試	面接試問		○	○
	書類審査	○		
外国人留学生特別入試	学力検査（面接）	○	○	○
	書類審査	○		

入学志願者の個人情報保護について

本学では、提出された出願書類から志願者の個人情報を取得し、また、入学試験の実施により受験者の個人情報を取得しますが、これらの個人情報は、下記の目的で利用します。

【利用目的】

- 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）に利用します。
- 入学手続完了者にとっては、入学後の学籍管理、学習指導、学生支援関係業務および授業料徴収業務に利用します。

日 程 表

志望する指導教員の所属（工学系または医学系）により，出願期間や出願書類提出先等が異なりますので注意してください。

【工学系】

項 目	月 日
出願資格事前審査 (該当者のみ)	一 般 入 試
	社 会 人 特 別 入 試
	外国人留学生特別入試
出 願 期 間	特別入試（推薦入試）
	一 般 入 試
	社 会 人 特 別 入 試
	外国人留学生特別入試
試 験 日	特別入試（推薦入試）
	一 般 入 試
	社 会 人 特 別 入 試
	外国人留学生特別入試
合 格 発 表	特別入試（推薦入試）
	一 般 入 試
	社 会 人 特 別 入 試
	外国人留学生特別入試

【医学系】

項 目	月 日
出願資格事前審査 (該当者のみ)	一 般 入 試
	社 会 人 特 別 入 試
出 願 期 間	一 般 入 試
	社 会 人 特 別 入 試
試 験 日	一 般 入 試
	社 会 人 特 別 入 試
合 格 発 表	一 般 入 試
	社 会 人 特 別 入 試

目 次

1. 募集人員	1 頁
2. 出願資格	1 頁
3. 出願期間及び出願書類提出先	3 頁
4. 出願手続	4 頁
5. 入学者の選抜方法	6 頁
6. 出願資格の事前審査について	8 頁
7. 配慮を必要とする入学志願者の事前相談について	9 頁
8. 合格者の発表	9 頁
9. 入学手続	9 頁
10. その他	10 頁
11. 先進ヘルスケア工学院の概要（工学系・医学系教員一覧等）	11 頁

添付書類等

◎入学志願票・受験票・写真票

◎受験許可・就学承諾書（社会人特別入試用）

◎志望理由書（ ♪ ）

◎研究計画書（ ♪ ）

◎業務報告書（ ♪ ）

◎事前審査申請書（一般入試出願資格(8)(9), 社会人特別入試出願資格(8), 外国人留学生特別入試(4)の3) 5) による事前照会用）

◎検定料振替払込受付証明書貼付台紙

◎受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談書

◎宛名票

★問い合わせ先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313

先進ヘルスケア工学院 学生募集要項

1. 募 集 人 員

入 試 区 分	募 集 人 員	
	秋季入学※ 2	春 季 入 学
特別入試（推薦入試）※ 2	若干名	10名 ※ 1
一 般 入 試	若干名	
社 会 人 特 別 入 試	若干名	
外国人留学生特別入試 ※ 2	若干名	

※ 1 本定員は、大学院理工学研究科システムデザイン工学専攻の定員 7 名及び大学院医学系研究科医科学専攻の定員 3 名を先進ヘルスケア工学院の定員として活用しています。

※ 2 医学系を志願する者を除く。

[備考] 先進ヘルスケア工学院の志願者は、希望指導教員が所属する理工学研究科のコースもしくは医学系研究科医科学専攻に自動的に併願となります。先進ヘルスケア工学院の選考で不合格となった場合、併願となった各研究科で再選考し、合格となれば合格した各研究科の合格通知書を発行します。

2. 出 願 資 格

※各入試区分において、10月入学（秋季入学）は、令和 6 年 3 月を令和 5 年 9 月と読み替えるものとします。

◎特別入試（推薦入試）

志望先と関連系統の専門教育を受けた者で、学業成績・人物ともに優れた者として学（部）長または学校長から推薦され、合格した場合は入学を確約できる者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 令和 6 年 3 月に大学を卒業見込みの者
- (2) 短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科を令和 6 年 3 月修了見込みの者で、（独）大学改革支援・学位授与機構より学士の学位（学校教育法第104条第 7 項第 1 号に規定する学位）を令和 6 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 学校教育法第104条第 7 項第 2 号の規定により学士の学位を授与される見込みの者で、令和 6 年 3 月修了見込みの者

注：上記により出願し、合格した者で、入学科納付の時までに必要な条件が得られないことが確定した場合、入学を許可しません。

◎一般入試

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び令和 6 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 6 年 3 月までに授与される見込みの者
〔(独)大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者〕

- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6年3月まで修了見込みの者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者
 - (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
 - (6) 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号，昭和30年文部省告示第39号第1号）
〔旧大学令による大学，各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等〕
 - (8) 令和6年3月末に、大学における在学期間が3年以上となる者，または外国において学校教育における15年の課程を修了した者で，本院が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者
 - (9) 本院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和6年3月末日までに22歳に達する者
- 【注】(8),(9)で出願しようとする者は，「6 出願資格の事前審査について」を参照してください。

◎社会人特別入試

令和6年3月末までに，各種の研究機関，教育機関，官公庁及び同一企業等に2年以上正規の職員として勤務している研究者または技術者で，入学後も引き続きその身分を有し，所属長から受験許可を受けた者で，次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
〔(独)大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者〕
- (3) 外国において，学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において，外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
- (6) 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号，昭和30年文部省告示第39号第1号）
〔旧大学令による大学，各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等〕
- (8) 本院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和6年3月末日までに22歳に達している者

【注】(8)で出願しようとする者は，「6 出願資格の事前審査について」を参照してください。

◎外国人留学生特別入試

次の(1)～(4)のすべてに該当する者

- (1) 出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者または入学時に取得できる者（入学者の入学後の在留資格は「留学」となります）
- (2) 日本の国籍を有しない者
- (3) 修学に必要な程度の日本語能力がある者
- (4) 次の各号のいずれかに該当する者
 - 1) 外国において，学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者

- 2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- 3) 外国において学校教育における15年の課程を修了する者で、本院が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者
- 4) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
- 5) 本院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月末日までに22歳に達している者

【注】① 日本の国籍を有しない者で、日本の大学を卒業した者（令和6年3月卒業見込みの者を含む）は、外国人留学生特別入試の対象とはしません。

- ② (4)3) および5) で出願しようとする者は、「6 出願資格の事前審査について」を参照してください。

3. 出願期間及び出願書類提出先

(1) 工学系（機械系，人間情報系，電気電子系）の専門分野で出願する者

① 出願期間

◎特別入試（推薦入試）

令和5年6月12日(月)～6月16日(金)まで（必着）

◎一般入試・社会人特別入試・外国人留学生特別入試

令和5年8月1日(火)～8月7日(月)まで（必着）

注1) 直接持参の場合は、土・日・祝日を除き9時から16時まで受け付けます。

注2) 郵送の場合は簡易書留郵便とし、封筒の表面に「大学院先進ヘルスケア工学院修士課程入学願書在中」と朱書し、郵便事情を考慮のうえ出願期間最終日16時まで必着するよう送付してください。

② 出願書類提出先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313

(2) 医学系の専門分野で出願する者

① 出願期間

◎一般入試・社会人特別入試

令和5年8月4日(金)～8月14日(月)まで（必着）

注1) 直接持参の場合は、土・日・祝日を除き9時から16時まで受け付けます。

注2) 郵送の場合は簡易書留郵便とし、封筒の表面に「大学院先進ヘルスケア工学院修士課程入学願書在中」と朱書し、郵便事情を考慮のうえ出願期間最終日16時まで必着するよう送付してください。

② 出願書類提出先

秋田大学大学院医学系研究科・医学部学務課大学院担当

〒010-8543 秋田市本道一丁目1番1号

☎ (018) 884-6031

4. 出 願 手 続

(1) 出願書類等

提出書類等	注 意 事 項
入 学 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本院所定の志願票（本要項とじ込み）に，必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きの写真（4.5cm×3.5cm）を所定欄に貼付してください。
卒業証明書または 卒業見込証明書	出身大学の学長または学部長が作成したもの。
成 績 証 明 書	出身大学の学長または学部長が作成し厳封したもの。 本学理工学部を令和6年3月までに卒業見込みの者は，「成績証明書」，「卒業見込証明書」の提出を要しません。
検 定 料 検定料振替払込受 付証明書貼付台紙	30,000円 本学所定の払込取扱票に志願者本人の氏名その他必要事項を記入し，出願前までにゆうちょ銀行または郵便局の窓口で振り込んでください。（振込手数料は負担願います。）※ATM（現金自動預け払い機）は使用しないでください。 振込の際に受領する「振替払込受付証明書」を台紙にしっかりと貼ってください。台紙には，氏名，志望専攻等を記入してください。 出願手続完了後は，いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。 ただし，検定料の払込後に出席しなかった場合は，検定料を返還しますので，原則として工学系特別入試（推薦入試）は，令和5年6月19日（月）～6月23日（金）までの間に，工学系一般入試・社会人特別入試・外国人留学生特別入試は，令和5年8月8日（火）～8月15日（火）までの間に，医学系は令和5年8月15日（火）～8月21日（月）までの間に経理・調達課出納担当（Tel 018-889-2234）に申し出てください。
そ の 他	(1) 日本国籍を有しない者は，市区町村長発行の「在留資格が明記された住民票」を提出してください。 (2) 出願資格「学位を授与された者」により出願する者は，（独）大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書を提出してください。 (3) 出願資格「学位を授与される見込みの者」により出願する者は，次の書類を提出してください。 ① 在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科修了見込証明書。 ② 「学士の学位の授与を申請する予定である」旨を明記した証明書（様式任意）。（出願者が在籍する短期大学長または高等専門学校長が作成したもの。）
合格通知用宛名票	本院所定の用紙に，必要事項を記入してください。

【注】 出願資格事前審査時に提出した書類については再度送付する必要はありません。

◎一般入試【工学系】

本要項 4 ページの出願書類に定めるもののほか、下記の書類の提出を必要とします。

提出書類等	注 意 事 項
TOEIC® Listening & Reading Test公式認定証 または TOEIC® Listening & Reading IPテストのスコアレポート (個人成績表)	外国語科目においては、TOEIC® の点数により評価します。テスト実施日が、2020年（令和 2 年）4 月 1 日以降である公式認定証またはスコアレポート（個人成績表）の原本を出願時に提出してください。公式認定証またはスコアレポートは確認後に返却します。コピーしたものやTOEIC® Listening & Reading TestおよびTOEIC® Listening & Reading IPテスト以外のスコアは認められませんので注意してください。複数回受験している場合、最も高い得点のものを提出してください。

◎特別入試（推薦入試）

本要項 4 ページの出願書類に定めるもののほか、下記の書類の提出を必要とします。

提出書類等	注 意 事 項
推薦書	在籍大学の指導教員が発行するもの。 様式例は本学理工学研究科ウェブサイトに掲載しています。

◎社会人特別入試

本要項 4 ページの出願書類に定めるもののほか、下記の書類の提出を必要とします。

提出書類等	注 意 事 項
受 験 許 可・ 就 学 承 諾 書	本院所定の用紙（本要項とじ込み）により、現在の勤務先の所属長が作成したもの。
志 望 理 由 書	本院所定の用紙（本要項とじ込み）により、本院に入学し勉学・研究を行いたいと考えた動機および目的を記入したもの。
研 究 計 画 書	本院所定の用紙（本要項とじ込み）により、入学後に研究を希望する課題または分野等について、その概要を1,000字程度で記入したもの。
業 務 報 告 書	本院所定の用紙（本要項とじ込み）により、現在及び過去にたずさわった研究・技術職について、その内容を1,000字程度で記入したもの。

(2) 出願方法

本院所定の様式のうち、払込取扱票以外の書類は、本学入試情報サイト（<https://www.akita-u.ac.jp/admission/>）からダウンロードし、A 4 用紙に印刷したものに所要事項を記入し提出してください。

払込取扱票は、本学入試課へ請求してください。

(3) 出願に当たっての留意事項

- ① 書類の不備なものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう十分注意してください。
- ② 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 出願後の志望先の変更は認めません。
- ④ 出願後、入学志願票に記載の「受信場所」に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 提出書類は、本院所定の用紙に記入の際、文書作成ソフト等を使用しても差し支えありません。
- ⑥ 日本語・英語以外で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

5. 入学者の選抜方法

(1) 工学系（機械系，人間情報系，電気電子系）の専門分野で出願した者

① 選抜方法の内容

◎特別入試（推薦入試）

面接試問，出身大学の成績証明書，推薦書の結果を総合して行います。

◎一般入試

学力検査，面接試問，TOEIC® のスコア，出身大学の成績証明書の結果を総合して行います。

◎社会人特別入試

書類審査，及び面接試問の結果を総合して行います。

面接試問は，提出された書類等について口述試験等を行います。

◎外国人留学生特別入試

学力検査（面接），書類審査の結果を総合して行います。

② 試験期日

◎特別入試（推薦入試）

期 日	試験科目等
令和5年7月3日(月)	面接試問

◎一般入試

志望分野	期日 時間 科目	令和5年8月30日(水)		令和5年9月5日(火)
		13:00～15:00	13:00～16:00	
	専門科目			面接試問
電気電子系	電気磁気学，電気回路学			面接試問
人間情報系	情報工学 (基礎・専門)			面接試問
機械系		材料力学，熱力学，流体工学，機械力学，制御工学の5科目から出題。この中から3科目を選択解答。		面接試問

外国語科目においては，TOEIC® の点数により評価します。

◎社会人特別入試

期 日	試験科目等
令和5年9月5日(火)	面接試問

◎外国人留学生特別入試

期日等 分 野	令和5年9月5日(火)
	学 力 検 査 (面接)
電 気 電 子	面接 (口頭試問および日本語会話能力試験を含む)
人 間 情 報	面接 (英語, 情報工学基礎, 情報工学専門に関する口頭試問を含む)
機 械	面接 (口頭試問および日本語会話能力試験を含む)

- ③ 試験場 秋田大学大学院理工学研究科 (秋田市手形学園町1番1号)

試験会場・面接時間等は受験票送付時に通知します。

受験票が試験日5日前までに手元に届いていない場合、秋田大学入試課へ速やかに連絡してください。

(2) 医学系の専門分野で出願した者

- ① 選抜方法の内容

入学者の選抜は、学力検査等の結果及び成績証明書の結果を総合して行います。

1) 学力検査

試験科目 英 語

小論文

なお、英語については、英英・英和・和英辞書の持ち込みを認めます。ただし、電子辞書は不可とします。

2) 面 接

- ② 試験期日等

月 日	時 間	試験科目等	試験場
令和5年9月5日(火)	10:00 ~ 11:40	英 語	秋田大学大学院 医学系研究科
	12:40 ~ 14:10	小論文	
	14:30 ~	面 接	

- (3) 合格者の決定

先進ヘルスケア工学院での合格予定者数は、志望研究領域ごとに、おおむね次のとおりとします。

研究領域	合格予定者数
検査・診断支援領域	4名
運動・治療支援領域	6名

- (4) その他

◎社会人特別入試

入学後の取扱いについて、原則として特別の配慮はしません。学則に定められた教育課程に基づき、指導教員の指導の下に修学と研究に専念するものとします。

ただし、入学後の企業等における身分（現職、休職等）については、現在所属する企業等の定めによるものとします。

6. 出願資格の事前審査について

- (1) 一般入試出願資格(8)に定める「令和6年3月末に、大学における在学期間が3年以上となる者で、本院が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者」の範囲は、次の各要件を満たす者が該当します。

なお、高等専門学校等を卒業し、大学に編入学した者については適用しません。

- ・在学期間について

令和6年3月末において、大学における在学期間が3年間（休学期間を除く）に達すること。

- ・学業成績について

令和6年3月末において、第3年次までに修得すべき必修科目の全部を含み、卒業要件単位数の4/5以上の単位を修得見込みであり、かつ、修得単位の4/5以上が最上位の評価を得る見込みであること。

一般入試出願資格(8)前段により出願する者には出願資格の事前審査を行うので、「事前審査申請書」（本要項とじ込み）、「受験許可書」（在籍大学の学長または学部長が発行したもの。様式任意）、「成績証明書」（在籍大学において作成し、厳封したもの）、「教育課程表」（講義内容等が詳細に記載された「授業内容一覧を含む履修の手引等」）を添付し提出してください。

【注意事項】

- ・入学試験に合格した後に、上記要件を満たさない場合は、合格を取り消します。
 - ・合格者は、令和6年3月1日(金)までに、3年次後期の修得科目も含めた成績証明書（在籍大学の学長または学部長が作成し、厳封したもの）を入試課へ提出してください。
 - ・本出願資格により入学する者は、現在在籍する大学の学部を退学してください。
 - ・各種国家試験等の資格試験の受験資格で、大学の学部を卒業していることを要件としているものについては、受験資格が得られないことになるので承知してください。
- (2) 一般入試出願資格(8)の後段により出願する場合は、事前に入試課にお問い合わせください。
- (3) 一般入試出願資格(9)および社会人特別入試出願資格(8)には短期大学、高等専門学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等が該当します。これにより出願する者には出願資格の事前審査を行いますので、「事前審査申請書」（本要項とじ込み）、「最終学歴卒業（見込み）または修了（見込み）証明書」、「在職証明書」及び研究歴・職歴など審査の参考となる資料を提出してください。
- (4) 外国人留学生入試出願資格(4)3) および(4)5) により出願する者には出願資格の事前審査を行いますので、「事前審査申請書」（本要項とじ込み）、「最終学歴卒業（見込み）または修了（見込み）証明書」、「成績証明書」及び研究歴など審査の参考となる資料を、提出してください。

※外国人留学生入試出願資格(4)5) には、短期大学、高等専門学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等が該当します。

- (5) 書類提出期間および提出先

①（工学系）

期 間：令和5年7月10日(月)から7月14日(金)（必着）まで

提出先：秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号

☎ (018) 889-2313

出願資格審査結果は、令和5年7月28日(金)までに本人に通知します。

②（医学系）

期 間：令和5年6月19日(月)から6月22日(木)（必着）まで

提出先：秋田大学大学院医学系研究科・医学部学務課大学院担当

〒010-8543 秋田市本道一丁目1番1号

☎ (018) 884-6031

出願資格審査結果は、令和5年7月28日(金)までに本人に通知します。

7. 配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

病気・負傷、身体障害および発達障害等の心身の機能の障害（以下、「障害等」という。）により、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願に先立ち、本院所定の用紙に必要事項を記入の上、医師の診断書等を添えて、所定の期日までに入試課に相談してください。日常生活においてごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合や期限後に不慮の事故等により、受験上の配慮が必要となった場合には、速やかに相談してください。

また、障害等の程度によっては、事前の準備が必要となる場合がありますので、本学への出願を迷っている場合でもあらかじめ相談いただき、進路決定等により特別措置が不要となった場合には、その旨入試課までお知らせください。

なお、事前相談の内容等が合否判定のための資料になることはありません。

○相談先（工学系）秋田大学入試課

☎（018）889-2313

（医学系）秋田大学大学院医学系研究科・医学部学務課大学院担当

☎（018）884-6031

○事前相談の期限

工学系：〔特別入試（推薦入試）〕令和5年6月12日(月)

〔一般入試，社会人特別入試，外国人留学生特別入試〕令和5年7月18日(火)

医学系：令和5年6月16日(金)

8. 合格者の発表

(1)（工学系）

入 試 区 分	合 格 発 表 日
特別入試（推薦入試）	令和5年7月18日(火)15時（予定）
一般入試，社会人特別入試，外国人留学生特別入試	令和5年9月11日(月)15時（予定）

本学ホームページ内「入試情報」へ掲載するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

なお、電話による合否の照会には応じません。

(2)（医学系）

令和5年9月11日(月)15時（予定）に、本学ホームページ内「入試情報」へ掲載するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

なお、電話による合否の照会には応じません。

9. 入学手続

合格者には入学手続書類を郵送しますので、下記の入学手続期間に入学料を納付するとともに、入学手続書類を提出してください。4月入学（春季入学）者の授業料納付等については、令和6年2月下旬に改めて通知します。

(1) 入学手続期間

入 試 区 分	入学手続期間
特別入試（推薦入試）合格者	令和 5 年 7 月 21 日(金)～ 7 月 31 日(月)（必着）
一般入試，社会人特別入試，外国人留学生特別入試10月入学（秋季入学）合格者	令和 5 年 9 月 13 日(水)～ 9 月 21 日(木)（必着）
一般入試，社会人特別入試，外国人留学生特別入試 4 月入学（春季入学）合格者	令和 5 年 9 月 13 日(水)～ 9 月 29 日(金)（必着）

(2) 学 費

① 入 学 料 …… 282,000円（予定額）

② 授 業 料 …… 前期分267,900円（年額 535,800円）（予定額）

注 1）納入した入学料は，いかなる理由があっても返還しません。

注 2）上記納付金は予定額であり，入学前に入学料が改定された場合には，改定時から入学希望者全員に新入学料が適用されます。また，入学時または在学中に授業料が改定された場合には，改定時から新授業料が適用されます。

注 3）入学手続完了後，特別な事情により令和 5 年 9 月 29 日(金)あるいは令和 6 年 3 月 31 日(日)までに入学を辞退した場合には，納付した者の申し出により，所定の手続きのうえ，当該授業料相当額を返還します。

(3) その他

① 経済的理由により入学料の納付が困難でかつ学業優秀な者，または特別な事情がある者には，選考の上，全額，半額の免除または徴収猶予が認められる制度があります。

② 経済的理由により授業料の納付が困難でかつ学業優秀な者，または特別な事情がある者には，選考の上，全額，半額，3 分の 1 の免除または徴収猶予が認められる制度があります。

③ 日本学生支援機構の奨学金の貸与を希望する者（外国人留学生は除く）には，選考の上，月額50,000円～ 150,000円が貸与されます。（希望金額選択）ただし，貸与割当数には限りがあります。

④ TA（ティーチング・アシスタント）に採用された場合，手当の支給があります。

10. そ の 他

(1) 試験当日は，受験票を必ず持参してください。

(2) 入学試験に関する照会等は下記宛にしてください。

(3) 本学では，外国為替及び外国貿易法に基づき，秋田大学安全保障輸出管理規程を定め，外国人留学生等の受入れに際し審査を実施しています。規制事項に該当する場合は，希望する教育が受けられない場合や研究テーマに制約がかかる場合があります。

記

（工学系）秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町 1 番 1 号

☎（018）889-2313

（医学系）秋田大学大学院医学系研究科・医学部学務課大学院担当

〒010-8543 秋田市本道一丁目 1 番 1 号

☎（018）884-6031

11. 先進ヘルスケア工学院の概要

(1) 先進ヘルスケア工学院の組織

先進ヘルスケア工学院は、研究科等連係課程実施基本組織として、秋田大学大学院医学系研究科及び理工学研究科との緊密な連携及び協力の下、実施する修士課程である。先進ヘルスケア工学院では、特に情報工学、電気電子工学、機械工学を基盤として医学および保健学分野に応用する学際分野の教育と研究を担う。

<先進ヘルスケア工学院>

超高齢社会を迎えた本邦において、健康リスクに対応する高齢者のサポートや認知症対策、健康維持・向上など、健康長寿社会を実現するための科学が必要とされており、医療分野のみならずヘルスケア分野まで範囲を広げた教育研究を遂行することは、新たな産業を担う人材を育成・輩出するために必要不可欠である。先進ヘルスケア工学院では、医学・保健学における基礎的な知識を修得し、超高齢社会における日常生活のヘルスケアから、医療の診断・治療・予後までの現場で起こる諸問題を、工学的側面から解決できる人材の育成を目指している。

先進ヘルスケア工学院は、「検査・診断支援領域」および「運動・治療支援領域」に大別される。検査・診断支援領域では、脳波計測、タブレット・VR、画像処理技術などを活用して、日常生活行動におけるフレイルやMCIなどの認知機能を評価するデバイスなど、最新の検査・診断支援機器に関する工学を体系的に学ぶ。運動・治療支援領域では、運動機能の維持・回復のための支援機器、低侵襲・高機能な手術機器、予後を管理するデバイスなど、最新の運動・治療支援機器に関する工学を体系的に学ぶ。

[先進ヘルスケア工学院の受験時の注意事項]

1. 先進ヘルスケア工学院を受験する場合、研究指導を担当する主指導教員を指定して出願し、合格後は主指導教員の研究室に籍を置くことになります。
2. 主指導教員が工学系の場合は理工学研究科に、医学系の場合は医学系研究科に出願することになります。
3. 主指導教員が工学系の場合、主指導教員の専門分野（人間情報工学、電気電子工学あるいは機械工学）で受験することになります。
4. 工学系教員を主指導教員として先進ヘルスケア工学院を受験する場合、主指導教員が所属する理工学研究科博士前期課程の専攻・コースを第二希望として併願することになります。
詳細は秋田大学大学院理工学研究科博士前期課程の募集要項を参照してください。
5. 医学系教員を主指導教員として先進ヘルスケア工学院を受験する場合、医科学専攻を第二志望として併願することになります。

詳細は秋田大学大学院医学系研究科の募集要項を参照してください。

(2) 各教員の専門分野と教育・研究内容（令和5年4月現在）

[先進ヘルスケア工学院：工学系]

研究領域	専門分野	教育・研究分野	教員名
検査・診断支援領域	人間情報	xR環境下での行動に基づく検査・診断支援技術と電磁気学を応用した検査・治療技術の教育・研究.	教 授 水戸部一孝
	人間情報	各種センシング・画像処理・機械学習を用いた検査・診断支援と心情・体調変化推定に関する教育・研究.	教 授 景山 陽一
	電気電子	人の活動に伴う音や脳波などの生体信号計測・処理とその検査・診断への応用に関する教育・研究.	准教授 田中 元志
	人間情報	巧緻動作計測による軽度認知症の検査と外科手術訓練用VRシミュレータに関する教育・研究.	准教授 藤原 克哉
	人間情報	音声合成を用いた高齢者・視覚障害者のための映像鑑賞支援技術に関する教育・研究.	講 師 中島佐和子
運動・治療支援領域	機 械	メカトロニクス技術を用いた低拘束なヘルスケア機器・高機能な治療支援機器に関する教育・研究.	教 授 長縄 明大
	機 械	ロボットやFESを利用した運動機能のリハビリテーション・システムとモデル解析の教育・研究.	教 授 巖見 武裕
	機 械	流体アクチュエータを中心とした機能デバイスの開発とパワーアシストに関する教育・研究.	准教授 佐々木芳宏
	機 械	磁性流体の交流磁場下でのダイナミクスとそれを応用した低侵襲治療技術の教育・研究.	准教授 山本 良之
	機 械	生体材料表面の耐摩耗性, 破壊強度, 生体適合性向上のための表面改質に関する教育・研究.	准教授 高橋 護
	機 械	光温熱治療におけるレーザー照射部のAI温度推定とその出力制御に関する教育・研究.	講 師 関 健史

[先進ヘルスケア工学院：医学系]

研究領域	専門分野	教育・研究内容	教員名
検査・診断支援領域	形態解析学・器官構造学	形態学, 神経化学, 神経解剖学, 神経免疫学, 細胞生物学, 病態生理学	教授 板東 良雄
	細胞生物学	形態学 (細胞・組織), 細胞生物学	教授 八月朔日泰和
	生体防御学	生理活性脂質が関与する疾患の解明	教授 石井 聡
	皮膚科学・形成外科学	皮膚科学, 皮膚疾患の臨床遺伝学, 色素細胞学	教授 河野 通浩
	放射線医学	画像診断学, 画像統計学	教授 森 菜緒子
	衛生学・公衆衛生学	疫学 (全般・臨床), 労働衛生, 生活習慣病予防, 医学統計, 母子保健, 学校保健, 精神保健, 公衆衛生全般, 老人保健, 健康科学, 国際保健	教授 野村 恭子
	医学教育学	医学教育学 (卒前・卒後教育, 多職種連携教育, 生涯教育), 総合内科学, 循環器病学	教授 長谷川仁志
	総合診療・検査診断学	臨床検査医学, 炎症・アレルギー	教授 植木 重治
運動・治療支援領域	臨床腫瘍学	臨床腫瘍学, 癌化学療法, 分子発癌, 分子遺伝学, 創薬・トランスレーショナルスタディ	教授 柴田 浩行
	呼吸器内科学	呼吸器内科学, COPD, 喘息, 高齢者呼吸器疾患	教授 中山 勝敏
	胸部外科学	呼吸器外科学, 肺循環生理, 癌免疫	教授 南谷 佳弘
	循環器内科学	循環器内科学, イオンチャネル, 心エコー, 細胞内Caシグナル	教授 渡邊 博之
	脳神経外科学	脳神経外科一般, 脳血管障害	教授 清水 宏明
	整形外科	骨代謝, 脊椎・脊髄外科	教授 宮腰 尚久
	臨床看護学	緩和ケア症状マネジメント, リンパ浮腫ケアに関する研究, 中高生に対するがん教育, シミュレーション教育	教授 安藤 秀明
	理学療法学	高齢者に対する運動介入・長期継続効果の検討, 遠隔医療リハビリテーションシステムの開発	教授 若狭 正彦

研究領域	専門分野	教育・研究内容	教員名
運動・治療支援領域	作業療法学	精神障害および高齢期の生活リズム障害と認知機能障害に関する研究，地域の高齢者の健康増進に関する研究	教 授 久米 裕
	老 年 医 学	基礎老化学，臨床老年学，認知症，フレイル	教 授 大田 秀隆
	歯科口腔外科	口腔外科学，顎骨再建，歯科インプラント，再生医療	准教授 福田 雅幸
	病 理 部	外科病理学，循環器病理学，血管生物学	准教授 南條 博
	胸部外科学	呼吸器外科学，癌免疫，肺癌病理	准教授 今井 一博
	代謝・内分泌内科学	糖尿病学，内分泌学，糖尿病性腎症，老年医学	准教授 藤田 浩樹
	脳神経外科	脳神経外科一般，脳腫瘍	講 師 高橋 和孝
	基礎看護学	看護技術教育，看護職の健康	講 師 菊地由紀子
	臨床看護学	がん患者の症状マネジメントに関する研究	助 教 高階 淳子

(3) 課程修了の認定および学位

本課程に2年以上在学し，下表の「修士課程履修基準」に定める課程修了に必要な30単位以上の単位を修得し，かつ，必要な研究指導を受けたうえ修士の学位論文審査および最終試験に合格したものには課程修了を認定し，修士（工学）の学位を授与します。

修士課程履修基準

授業科目区分	修了に必要な単位	摘要
医学系専門科目	12単位（必修）	
工学系専門科目	10単位（必修）	
工学系専門科目 及びMOT科目	8単位以上（選択）	(1)工学系専門科目及びMOT科目からあわせて8単位以上修得すること。ただし，そのうち6単位以上は工学系専門科目から修得すること。 (2)理工学研究科の専門科目を修得して2単位まで工学系専門科目に含めることができる。
計	30単位以上	

※MOT：Manegement of Technology

秋田大学大学院先進ヘルスケア工学院
(修士課程)

選 抜 区 分		☐ 特別入試（推薦入試） ☐ 一般入試 ☐ 社会人特別入試 ☐ 外国人留学生特別入試 該当事項を ☒ すること		受 験 番 号	※
入 学 区 分		☐ 令和5年10月入学 ☐ 令和6年4月入学 該当事項を ☒ すること		秋田大学の 学籍番号	
ふりがな 氏 名				生 年 月 日 性 別	昭和 年 月 日生 平成 男・女
受 験 資 格	昭和 年 月 平成 大学 学部 学科卒業・卒業見込 令和				
志 望 指 導 教 員 名					
志 望 研 究 領 域		☐ 検査・診断支援領域 ☐ 運動・治療支援領域 該当事項を ☒ すること			
志 望 分 野		☐ 機械系 ☐ 人間情報系 ☐ 電気電子系 ☐ 医学系 該当事項を ☒ すること			
受 信 場 所		(〒 -) (電話番号 - -)			
履 歴 書	学 歴 (高等学校卒業以上)	年 月 日	事 項		
		， ，			
		， ，			
		， ，			
		， ，			
		， ，			
	職 歴	， ，			
		， ，			

- ※印欄は記入しないでください。
- 記入にあたっては、ペンを用い、楷書で記入してください。消せるペンは使用しないでください。
- 募集要項を熟読の上、記入漏れのないようにしてください。
- 「志望指導教員名」欄には、先進ヘルスケア工学院の教員名を記入してください。「志望研究領域」および「志望分野」には「志望指導教員」が所属する領域および系を選択してください。
- 「受信場所」は、入学決定までの通信を受ける場所を記入し、変更した場合は速やかに届け出てください。

令和5年10月入学・令和6年4月入学
秋田大学大学院先進ヘルスケア工学院
(修士課程)

受 験 票

選 抜 区 分 該当事項を☑すること	☐ 特別入試（推薦入試） ☐ 一般入試 ☐ 社会人特別入試 ☐ 外国人留学生特別入試
入 学 区 分	☐ 令和5年10月入学 ☐ 令和6年4月入学
受 験 番 号	※
氏 名	
志望研究領域	☐ 検査・診断支援領域 ☐ 運動・治療支援領域
志 望 分 野	☐ 機械系 ☐ 人間情報系 ☐ 電気電子系 ☐ 医学系

問い合わせ先 秋田大学入試課
〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号
TEL 018-889-2313

令和5年10月入学・令和6年4月入学
秋田大学大学院先進ヘルスケア工学院
(修士課程)

写 真 票

選 抜 区 分 該当事項を☑すること	☐ 特別入試（推薦入試） ☐ 一般入試 ☐ 社会人特別入試 ☐ 外国人留学生特別入試
入 学 区 分	☐ 令和5年10月入学 ☐ 令和6年4月入学
受 験 番 号	※
氏 名	
志望研究領域	☐ 検査・診断支援領域 ☐ 運動・治療支援領域
志 望 分 野	☐ 機械系 ☐ 人間情報系 ☐ 電気電子系 ☐ 医学系
写真貼付欄 (たて4.5cm×よこ3.5cm)	

受験 番号	※
----------	---

社会人特別入試

受 験 許 可 ・ 就 学 承 諾 書

氏 名

生年月日 昭和 年 月 日生
平成

上記の者が、☐令和5年10月入学秋田大学大学院先進ヘルスケア工学院修士課程
☐令和6年4月
(社会人特別入試) の入学試験を受験することを許可します。

なお，同人が貴大学院先進ヘルスケア工学院に入学した場合は，在職のまま就学することを承諾いたします。

令和 年 月 日

秋田大学長 殿

住 所

所属機関

・
所 属

所 属 長

印

受験番号

※

研 究 計 画 書

志望研究領域名

氏

名

研究課題又は研究分野

研究計画の概要（1,000字程度）

〔注〕※印欄は記入しないでください。
文書作成ソフト等使用の場合は、本紙枠内に貼付してください。

- ☐ 一般入試 出願資格(8)(9)
- ☐ 社会人特別入試 出願資格(8)
- ☐ 外国人留学生特別入試 出願資格(3)
- ☐ 外国人留学生特別入試 出願資格(5)

による事前照会用

令和 年 月 日

事前審査申請書

秋田大学大学院先進ヘルスケア工学院院长 殿

ふりがな
(志願者) 氏 名 (自署)

生年月日 年 月 日生

私は、貴大学大学院先進ヘルスケア工学院修士課程（ 領域系）に入学を志願するにあたり、事前審査を受けたく、所定の書類を添えて申請いたしますので、よろしくお願いします。

審査結果 通知書 送付あて先

--	--	--	--	--	--	--

住 所

電 話 (- -)

氏 名

検定料振替払込受付証明書貼付台紙

受験※
番号

※印欄は記入しないでください。

氏名			
志望専攻等	先進ヘルスケア工学院	☐ 検査・診断支援領域 ☐ 運動・治療支援領域	☐ 機械系 ☐ 人間情報系 ☐ 電気電子系 ☐ 医学系

振替払込受付証明書貼付欄

注) 日附印が押されていることを確認の上、証明書の全面に
のり付けして貼ってください。

受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談書

令和 年 月 日

選 抜 区 分	一 般, 社会人特別, その他 ()		
志 望 指 導 教 員 名			
志 望 先	領 域	系	
氏 名 (年 齢)	(歳)		
連 絡 先	〒 - 電話 - -		
障害等の種類・程度			
※ 医師の診断書等障害の状況がわかるものを必ず添付してください。			
受験上希望する配慮の内容			
修学上希望する配慮の内容			
※ 入学が確定した後, 学生サポートルームから相談内容について連絡する場合があります。			
出身学校等で取られていた特別措置			
日常生活の状況			
出身学校等	学 校 名 等		
	所在地及び 電 話 番 号	〒 - 電話 - -	

【記入上の注意】
「志望指導教員名」欄には, 先進ヘルスケア工学院の教員名を記入してください。「志望先」には「志望指導教員」が所属する領域および系を記入してください。

宛 名 票

この宛名票は、『合格通知書』・『入学手続書類等』を送付する場合の宛名として使用しますので、郵便番号、住所、氏名等を明瞭に記入してください。

※受験番号欄は記入しないでください。

住 所
氏 名 殿
電 話 — —
志望 ☐ 検査・診断支援領域 ☐ 機械系 ☐ 人間情報系
領域名等 ☐ 運動・治療支援領域 ☐ 電気電子系 ☐ 医学系 受験番号※

住 所
氏 名 殿
電 話 — —
志望 ☐ 検査・診断支援領域 ☐ 機械系 ☐ 人間情報系
領域名等 ☐ 運動・治療支援領域 ☐ 電気電子系 ☐ 医学系 受験番号※